

青少年委員長方針

高橋 幸司

委員会日：毎月15日前後

＝委員会メンバー＝

副委員長：岩本 真史 西尾 直洋

運営幹事：細川 佳延

会計幹事：市川 裕也

委員：青山 和弘 加藤政太郎 篠原 直樹 福沢 高志 丸山 大知

<委員長方針>

夢や目標を持つことは人生の道標であり、目標を達成し夢を叶えるためには行動していかなくてはならないと感じます。そして、行動に移すためには、「できるかもしれない」という可能性を信じるが必要となります。しかし、これまでに壁を乗り越えた経験が少ないと、自信が持てず行動に移すことができません。だからこそ、自信を持つための経験を青少年期に積ませる必要があると考えます。新しいことに挑戦し、諦めずにやりきれたという経験を積むことが、自信を持つためには大切だと考えます。そして、子どもが諦めずにやりきれるように、先導する我々も最後まで諦めず、子どもに手本を見せる、勇気づけるなど、的確なサポートをして導いていかなくてはなりません。そこで、本年度青少年委員会では、次への行動に移せる自信を持ってもらうために、本気になって果敢に挑戦し諦めずにやりきる経験を得る機会を提供して参ります。

我々が運動を力強く発信していくためには、一番の協力者である先輩諸兄よりご理解いただくことが大切だと考えます。そのため、我々は常日頃から先輩諸兄との関係性を構築しておくために、交流の機会をしっかりと持つことが必要です。そこで、本年度も先輩諸兄へこれまでの運動発信の報告と、日頃の感謝の気持ちを表し、引き続きご理解ご協力をいただけるよう、OB交流会を開催いたします。

一年間活動を共にする委員会メンバーには、これまでの活動の中で経験したことないことにも挑戦していただき、同じ目標のために一致団結し、誰かのために行動できる人財となっていきたい。そのために私は委員長として、自らメンバーの模範となるよう率先して行動し、一人ひとりの限られた時間の中でメリハリのある委員会運営を心掛けて一年間活動して参ります。

<事業計画>

・青少年育成の推進

<事業予算>

・220,000円

・OB交流会の開催

・ 75,000円